

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 2 年 3 月 26 日 (2020.3.26)

【公開番号】特開 2020-18337 (P2020-18337A)
 【公開日】令和 2 年 2 月 6 日 (2020.2.6)
 【年通号数】公開・登録公報 2020-005
 【出願番号】特願 2018-141992 (P2018-141992)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 3 3 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 2 月 14 日 (2020.2.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の設定値のうちいずれかに設定可能であり、設定された設定値に応じて異なる割合で遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

設定値情報を含む情報を表示可能な情報表示手段と、

前記有利状態に制御されることを示唆する特定演出を実行可能な特定演出実行手段と、
 を備え、

前記特定演出実行手段は、設定値が第 1 設定値であるときの前記特定演出が実行されたときに前記有利状態に制御される割合と、設定値が前記第 1 設定値とは異なる第 2 設定値であるときの前記特定演出が実行されたときに前記有利状態に制御される割合と、が同一または略同一の範囲内となるように前記特定演出を実行し、

設定値が異常であると判定されるときは、前記情報表示手段に前記設定値情報とは異なる特殊表示をする、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

(1) 上記目的を達成するため、本願発明に係る遊技機は、

複数の設定値（例えば設定値 1～3 あるいは設定値 1～6 等）のうちいずれかに設定可能であり、設定された設定値に応じて異なる割合で遊技者にとって有利な有利状態（例えば大当たり遊技状態）に制御可能な遊技機（例えば特徴部 54AK に係るパチンコ遊技機 1）であって、

設定値情報を含む情報を表示可能な情報表示手段と、

前記有利状態に制御されることを示唆する特定演出（例えば予告 X、予告 Y、予告 Z 等）を実行可能な特定演出実行手段と、
 を備え、

前記特定演出実行手段は、設定値が第 1 設定値であるときの前記特定演出が実行された

ときに前記有利状態に制御される割合と、設定値が前記第 1 設定値とは異なる第 2 設定値であるときの前記特定演出が実行されたときに前記有利状態に制御される割合と、が同一または略同一の範囲内となるように前記特定演出を実行し（例えば図 9-1（B）、（D）、図 9-4）、

設定値が異常であると判定されるときは、前記情報表示手段に前記設定値情報とは異なる特殊表示をするようにしてもよい。

このような構成によれば、設定値によらず共通の信頼度（有利状態に制御される割合）で特定演出を実行できるので、遊技の興趣が向上する。